




平成28年度 福島県優良農林水産土木工事表彰

部門	工事写真	事業名・地区名／工事場所／工事概要／会社名
水路部門		<p>経営体育成基盤整備事業 経沢（へざわ）地区 会津若松市湊町大字平湯 地内 支線排水路工 L=774m マルト建設株式会社 代表取締役 上野清範</p> <p>本工事は、猪苗代湖西側に位置する支線排水路の工事である。施工区間は軟弱地盤であることから、水路等の不等沈下を防止するため、水路の基礎としてボックスカルバートの基礎になる基礎砕石を土布シートで巻き込んだマットレス工法を提案するなど現場に対応した施工を行ったこと、また、施工箇所の上流に簡易水位計を設置し安全対策を図ったことは、高く評価できる。</p> <p>さらに、基盤整地や表土整地にGPS搭載のブルドーザを活用し均平を向上させたこと、コンクリート養生では、エアークッションシートを活用し品質の向上に努めた点も評価に値する。きめ細やかな施工により、美観も優れており、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>
農道部門		<p>広域営農団地農道整備事業 いわき地区 いわき市四倉町玉山 地内 道路改良工 L=68.8m 株式会社鈴民建設 代表取締役 鈴木 一幸</p> <p>本工事は、農道舗装工事と県道交差点部分の改良工事である。通行量の多い県道の改良工事があり、電柱の移設、別件の橋梁工事における桁や架設機械の運搬等に当たっての調整が必要であるなど、通行者へ配慮して計画的な施工に努めたこと、また、夜間に反射する工事用看板や区画線施工までの間にテープ式の仮区画線の設置を行い安全対策を徹底したことは高く評価できる。</p> <p>さらに昼間は県道の片側交互通行を確保しながら工事を行うとともに、夜間の交通開放を行う施工条件の中、丁寧に仕上げている美観にも優れ、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>
ほ場整備部門		<p>復興再生基盤整備事業 堀之内（ほりのうち）地区 郡山市喜久田町堀之内 地内 区画整理工 A=3.5ha 昭和建設工業株式会社 代表取締役社長 滝田 幸生</p> <p>本工事は、未整備の農地を除染と一体的に整備する区画整理工事である。</p> <p>工事区域には、蛇行縦断する準用河川や高圧鉄があり、また、除染と一体となったほ場整備としての試験施工も兼ね備えた中で、表土戻しまでの暫定仕上げにもかかわらず、平坦性の高い水田整備を行った点は高く評価できる。</p> <p>また、基盤整地では、レーザー装着の重機を使用するとともに、ブルドーザの排土板に鉄骨を装着し、均平度向上・凸凹解消に向けた工夫を行い、また、用水路側から排水路側への勾配も確保した点も評価に値する。</p> <p>きめ細やかな施工により、美観も優れており、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>

平成28年度 福島県優良農林水産土木工事表彰

部門	工事写真	事業名・地区名／工事場所／工事概要／会社名
ほ場整備部門		<p>復興基盤総合整備事業 夏井（なつい）地区 いわき市平下大越 地内 区画整理工 A=41.3ha 富士工業株式会社 代表取締役 猪狩 恭典</p> <p>本工事は、海岸部の農地を整備する区画整理工事である。 工事区域は、東日本大震災で地盤が約50cm沈下し、現況標高が0.3m～2.2mと低く満潮時や降雨時には地区内排水が大変困難で地下水位も高い状況にあったが、提案のあったブロック単位のポンプ排水の結果、表土剥ぎから表土整地までの一連の作業性が向上し、平坦性の高い水田整備や畑地整備を行った点は高く評価できる。 また、基盤や表土の整地では、フルオートレーザー付きブルドーザーを使用し、平坦性の確保に努めるとともに、畦畔等の築立では法勾配確保のため、バックホウ法バケット部にペットボトルを活用した簡易勾配定規を取り付け、安定的な勾配確保を実現した点も評価に値する。 きめ細やかな施工により、美観も優れており、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>
治山部門		<p>復旧治山事業 豊山（とよやま）地区 東白川郡棚倉町大字流 地内 山腹工 A=0.12ha、流路工 L=19.8m、谷止工 N=1基 株式会社田村組 代表取締役 小国 政文</p> <p>本工事は、施工箇所が3箇所に分かれ、谷止工、流路工、山腹工と工種も多岐にわたる治山工事である。 仮設道路をそれぞれの箇所で敷設してからの本体工事着手となるので、施工手順や資材搬入手順など、計画的に施工を行った点は高く評価できる。 また、谷止工の型枠施工における間伐材の加工や施工足場の設置方法を独自に工夫していること、山腹工の法切りのすり付けや丸太筋工の施工を現況地山に合わせて行った点も評価に値する。 コンクリートの表面も丁寧に仕上げられており美観にも優れ、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>
治山部門		<p>復旧治山事業 上八平（うわだいら）地区 南会津郡下郷町大字小沼崎 地内 山腹工 A=0.33ha 会津法面株式会社 代表取締役 馬場 洋平</p> <p>本工事は、大規模に崩落した山腹斜面を現場打法枠工で復旧した工事である。 斜面は急峻で亀裂の入った岩が露出し、小規模な落石がある危険な状況で、直下には老朽化した町道のスノーシェッドがある現場条件の中、現場状況を常時監視するためのネットワークカメラを設置し、異常時には下郷町にも情報提供できるように調整し、町道利用者の安全確保を行った点は高く評価できる。 また、施工に当たっては、スノーシェッドに土砂が滞留しないよう設計のモノレールに加えベルトコンベアーを設置し効率化を図り、土砂搬出のコンパネシュートにネットをかぶせ土砂の飛散を防止し道路脇の電力線や光ケーブルを保護養生した点も評価に値する。 モルタルの吹付施工の工夫により、ひび割れもなく丁寧に仕上げられており美観にも優れ、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>

平成28年度 福島県優良農林水産土木工事表彰

部門	工事写真	事業名・地区名／工事場所／工事概要／会社名
林道部門		<p>山のみち地域づくり交付金事業 北塩原・磐梯（きたしおばらばんだい）線 耶麻郡北塩原村大字大塩 地内 道路工 L=680.0m 株式会社環境建設 代表取締役 関本 榮次</p> <p>本工事は、曲線区間や勾配変化点の多い林道の舗装工事である。 施工内容は、土工、舗装工、法面保護工等の多くの工種を実施する必要がある中で、近隣に十分な資材置き場の確保が困難であったことから、計画的に資材搬入や工事車両の導入を行ったり、作業の進捗に応じて作業員を増員するなど、工期内の施工に努めたことは高く評価できる。 また、路床置換の山砂について、午前・午後の各1回ずつ現場での密度管理を毎日行い、その結果を踏まえて施工時の散水量を調整し、最適含水比で施工するなど品質管理を徹底した点も評価に値する。 舗装の仕上げにおいてもきめ細やかな配慮がみられ、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>
特殊構造物部門		<p>農業用河川工作物応急対策事業 西後庵堰（にしごあんぜき）地 会津若松市北会津町西後庵 地内 護岸護床工 一式 株式会社共立土建 代表取締役 三瓶 貴裕</p> <p>本工事は、一級河川区域内にある堰体上下流の護岸護床工の改修工事である。 大型土のうによる半川締切内の狭小かつ過年度施工のゴム堰設置位置を跨いで通行できない現場であるが、重機及び人員体制を整えて、上下流の同時進捗に努めたことは高く評価できる。 また、稲刈時期と施工時期の調整を地元農家と密に行い、農道部の付替排水路についても計画的な施工に努め、徹底した工程管理により工期内に工事を完成させたことも評価に値する。 さらに、5分勾配の義務護岸は、過年度施工の堰体とまっすぐ通りよく施工されているほか、既設護岸との摺付部は、短い距離で5分から1割9分への急激なひねり護岸であるが、高度な技術力により正確に施工されており、出来形・出来ばえ共に優秀な工事である。</p>
治山（災害復旧工事）部門		<p>災害関連緊急治山事業 後沢（うしろざわ）地区 二本松市西新殿 地内 谷止工 N=1基、山腹工 A=0.32ha 株式会社本多組 代表取締役 本多 幸一</p> <p>本工事は、平成25年8月豪雨災による山腹崩壊地の復旧工事である。 施工箇所が分散しているうえ急傾斜地で人力施工となること、人家に近接し工事進入路が人家前の私道を使用するため、日常生活に配慮しながら被災家屋の改築工事を優先し、綿密な工程管理により工事を完成させたことは高く評価できる。 また、山腹工の法切りや木製ブロックの曲線部及び端部のすり付けが地山と密着し、周辺の地形に馴染んだ丁寧な仕上がりとなっており、コンクリート構造物も地山とのすり付けや表面仕上げが良好で、美観にも優れ、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>

平成28年度 福島県優良農林水産土木工事表彰

部門	工事写真	事業名・地区名／工事場所／工事概要／会社名
特殊 構造物 (災害復旧工事) 部門		<p>農業用施設災害復旧事業(23年災) 三ツ森(みつもり)地区 安達郡大玉村玉井 地内 堤体盛土工 N=1式 川名建設工業株式会社 代表取締役 橋谷田 邦男</p> <p>本工事は、東日本大震災で被災した農業用ため池の復旧工事である。 工事施工に際し、堤体盛土材の撒きだし厚を視認しやすくするために、サイコロ状の箱定規を設置・転用する工夫を行ったこと、粘性土と山砂の混合盛土材料の品質を確保するために、鉄製の計量マスを使用し、攪拌・混合することにより、材料の均一性・品質の確保が図られたことは高く評価できる。 また、捨土を予定していた堤体張石を湛水敷地内の背回し水路や湛水面の法先の護岸に活用する提案により、下流河川への濁水流出防止等の環境対策や降雨出水時の流水の適正排除の災害防止が図られたことも評価に値する。 きめ細やかな施工により、美観も優れており、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>
特殊 構造物 (災害復旧工事) 部門		<p>海岸災害復旧事業(23年災) 浅見川(あさみがわ)地区 双葉郡広野町大字下浅見川 地内 堤防工 L=310.3m 横山建設株式会社 代表取締役社長 横山 佳弘</p> <p>本工事は、東日本大震災で被災した農地海岸の復旧工事である。 工事施工に際し、多数の隣接工事があり、様々な制約がある中、労働者不足に対応するため、型枠工や鉄筋工の軽減が図られる移動性型枠工法、鋼製型枠工法、二次製品使用による埋設型枠工法など、各種の有効な工法の提案により、工期の短縮が図られたことは、高く評価できる。 また、品質向上を図るために、鉄筋に錆止め剤を塗布したうえに、発泡スチロール製の防護カバーにより養生し、錆の発生防止するとともに、コンクリート打設時の気泡除去を促進するためにドリル形状のスペーシング工具を利用するなど、きめ細やかな配慮がされている点も評価に値する。 きめ細やかな施工により、美観も優れており、出来形・出来ばえ共に優秀である。</p>